

1 埼玉県高齢者支援計画の特徴

◆令和22年（2040年）を見据えた中長期的な観点から定めた計画

埼玉県は、団塊ジュニア世代が65歳以上の高齢者となる令和22年（2040年）に向け、現役世代人口が減少する一方で、介護ニーズの高い85歳以上の高齢者人口が全国トップクラスのスピードで増加すると見込まれている。

2040年を見据え、地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化・推進、認知症施策の総合的な推進、災害や感染症への対応強化及び持続可能な介護保険制度の運営など、中長期的な観点から必要な施策を推進するため策定する。

介護現場の生産性向上及び負担軽減の推進のため、「介護現場の革新に係る支援」を施策の柱として新たに設ける。

2 計画の構成と主な内容

第1章 計画の概要

1 計画策定の趣旨

日本の高齢者人口がピークを迎える2040年を見据え、中長期的な観点から必要な施策を推進するため新たな計画を策定する。

2 計画の基本理念

高齢者の知識・経験を活かし、その活躍を支援するとともに、地域共生社会の実現に向け、地域包括ケアシステムの深化・推進を図ることで、「支える側」、「支えられる側」という従来の関係をを超えて、あらゆる人が生き生きと活躍できる日本一暮らしやすい埼玉を目指す。

3 計画の位置付け

介護保険法第118条に基づく「介護保険事業支援計画」、老人福祉法第20条の9に基づく「老人福祉計画」、認知症基本法第12条に基づく「認知症施策推進計画」として定める高齢者の総合計画

4 計画の期間

令和6年度（2024年度）から令和8年度（2026年度）までの3年間

5 老人福祉圏域の設定

県全体を10に分けて圏域を設定（二次保健医療圏と一致）



第2章 高齢者を取り巻く状況

◆ 高齢者の状況

- ◆ 将来人口、高齢化率
- ◆ 高齢者単独世帯数
- ◆ 要介護認定者数 など

◆ 地域資源の状況

- ◆ 介護サービス事業所数
- ◆ 介護職員の充足状況
- ◆ 老人クラブ数
- ◆ 住民主体の通いの場
- ◆ 生活支援コーディネーター
- ◆ 市町村の包括的な支援体制 など

◆ 高齢者の社会参加の状況

- ◆ 地域社会活動への参加状況
- ◆ 高齢者の就労希望年齢 など

第3章 施策の展開

施策の基本目標 施策の体系

第1節 高齢者の活躍支援と安心して暮らせる地域社会づくり

- 1 多様な活動支援
- 2 就業の支援
- 3 暮らしの安心・安全の確保

シニアの地域デビューの後押しなど地域社会活動への支援

高齢者が働きやすい環境づくりや多様な働き方の支援

高齢者の交通事故や高齢者を狙った犯罪・消費者被害の防止など高齢者が安心して暮らせる社会づくり

避難行動要支援者や福祉避難所の指定に係る市町村への支援など、防災対策の推進

第2節 地域共生社会の実現に向けた地域包括ケアシステムの深化・推進

- 1 自立支援、介護予防及び重度化防止の推進
- 2 生活支援体制の整備
- 3 医療と介護の連携強化
- 4 高齢者の住まいの確保とまちづくり
- 5 包括的な支援体制の整備

介護予防やフレイル予防等を目的とした住民主体の多様な活躍の場や機会の創出支援

生活支援サービス体制整備の促進

ICTによる医療・介護連携ネットワークシステムの普及・拡大など医療と介護の連携強化

多様な住まいの供給、住宅・公共機関・道路などのバリアフリー化の促進

高齢者の孤独・孤立の防止、ケアラーへの支援、包括的な支援体制の構築

第3節 認知症施策の総合的な推進 (埼玉県認知症施策推進計画)

- 1 認知症施策の総合的な推進
- 2 権利擁護の推進
- 3 虐待防止の推進

認知症の知識や理解の増進、バリアフリーの推進・社会参加の機会の確保、若年性認知症の人への支援、保健医療・福祉サービス提供体制の整備、相談体制整備・家族支援

権利擁護の推進

虐待防止の推進

第4節 介護保険施設等の整備

- 1 特別養護老人ホーム等の整備
- 2 有料老人ホーム等の適切な運営の確保
- 3 地域密着型サービスの充実
- 4 施設等の災害及び感染症への対策強化

特別養護老人ホームの整備、生活環境の改善促進、介護施設における看取りの充実

介護付有料老人ホームなどが提供する生活支援サービスについての指導による質の確保

地域密着型サービスの整備促進

施設の災害対策の体制整備、施設の感染症対策の強化

第5節 介護人材の確保・定着・イメージアップ

- 1 介護人材の確保・定着・イメージアップ
- 2 介護人材の専門性の向上

多様な人材の参入促進、外国人の介護現場での就労支援、ハラスメント対策など

介護の魅力PR隊による大学・高校訪問

介護支援専門員の資質向上、専門的ケアに対応できる人材育成

第6節 介護現場の革新に係る支援

- 1 生産性向上に係る支援体制整備
- 2 介護ロボット・ICT導入支援
- 3 介護現場の負担軽減

介護現場の生産性向上に係る方針等を協議する場を設置

介護ロボット、ICTの導入費の一部補助

申請書類や手続きの簡素化

第7節 介護保険の持続可能な制度運営

- 1 市町村の計画取組への支援
- 2 適正な事業運営の確保

保険者機能強化交付金等を活用した施策の充実・推進

介護給付適正化に向けた研修の実施

指導・監査の実施、介護サービス情報の公表

第4章 介護サービス量等の見込み及び必要入所定員総数

第2節 介護保険施設等の必要入所定員総数

特別養護老人ホームの必要入所定員総数
介護老人保健施設の必要入所定員総数
介護医療院の必要入所定員総数
特定施設の総定員数 など

特別養護老人ホーム (R5年度末)
39,567人分

介護医療院 (R5年度末)
1,242人分

特別養護老人ホーム (R8年度末)
42,935人分

介護医療院 (R8年度末)
2,792人分